

第 17 号特定重要技術研究開発指定基金協議会（第 3 回）

1. 日時

令和 8 年 1 月 28 日（水）17:00~18:00

2. 場所

オンライン開催

3. 議題

- (1) 研究開発の進捗と当面の計画について
- (2) 意見交換

4. 議事要旨

議題（1）について、出席者から、研究開発構想の概要、アウトプット目標、スケジュール、マネジメントの実施状況、各研究開発課題の進捗、今後の研究課題等について説明が行われた。

議題（2）について、出席者間にて研究開発に対する要望や期待、関心、想定される利活用方法について意見交換を行った。その中で、宇宙線ミュオンを用いる場合、線量が低いため、大面積のシステムを実装し、長時間かつ安定的に運用できる形に落とし込むことがチャレンジングな取組である旨の認識共有が図られた。そこで、用途に応じて対応できるよう、人工的に高強度のミュオンを生成するための可搬型小型ミュオン加速器の開発も行うことで、自然ミュオンと人工ミュオンの使い分けや融合が可能となるほか、実用化に向けて現実的なロードマップとなる旨の意見もあった。また、本課題は K Program の中でも基礎研究寄りの課題であるが、最終的に社会に還元され、実装できるよう努力し、研究開発を進めることが確認された。

（以上）